



5

施策の大綱 ～元気村づくり7本柱～

東秩父村の元気村づくりは、村民が、健康（福祉・医療）、産業、環境、交流、情報、知恵（文化・教育）、自治などの村づくりの各分野で、いきいきと持てる力を発揮できる「人」になることを基本としています。

そこで、東秩父村の政策は、次の7本の柱を立てて実施します。

柱1 健康人（けんこうじん）

東秩父村民は、
互いに助け合い、
健やかな身体と心を保つことに努め、
快適で健康な暮らしを営みます。

- ①地域福祉
- ②高齢者対策
- ③介護環境の充実
- ④後期高齢者医療制度
- ⑤児童福祉
- ⑥子育て支援
- ⑦青少年の社会参加の促進
- ⑧障がい者の自立支援
- ⑨地域医療・健診体制
- ⑩保健事業の充実
- ⑪国民健康保険
- ⑫公的年金



住民基本健診



村民体育祭

柱2 産業人（さんぎょうじん）

東秩父村民は、
地域に根ざした多様な産業を発展させ、
安定した働く場を確保します。

- ①農業の振興
- ②林業の振興
- ③水産業の振興
- ④商工業の振興
- ⑤消費者行政



稲刈り風景



特産品（花桃）



JA農産物直売所



柱3 環境人（かんきょうじん）

東秩父村民は、
恵まれた自然環境を大切に守り、
緑、水、花、家並みなどが織りなす
独自の美しい景観を創りだし、
快適でうるおいのある居住環境を整備します。

- ①環境保全
- ②住環境の整備
- ③公共交通の確保
- ④道路網の整備
- ⑤河川整備
- ⑥防災対策
- ⑦国土調査



ウグイの放流



村営バス



槻川水辺再生事業

柱4 交流人（こうりゅうじん）

東秩父村民は、
交流人口の増大に努め、
多彩な交流ビジネスを振興します。

- ①定住促進
- ②景観の維持・創出
- ③観光業の振興
- ④和紙の里整備
- ⑤国内交流の推進
- ⑥国際交流の推進



大内沢観光みかん園



そば打ち体験



中学生海外派遣（ニュージーランド）



柱5 情報人（じょうほうじん）

東秩父村民は、
高度情報通信の基盤を整え、
世界に視野を広げ、
情報通信を活用した働き方や
暮らし方をめざします。

- ①情報の発信と保護
- ②電子自治体の構築



電子自治体の構築

柱6 知恵人（ちえじん）

東秩父村民は、
文化を愛する、賢い人をめざすとともに、
郷土の誇りとなる、
たくましい子どもたちを育てます。

- ①生きる力を伸ばす教育の推進
- ②教育環境の整備
- ③生涯学習の推進
- ④社会教育施設の整備
- ⑤スポーツ活動の推進
- ⑥スポーツ施設の充実
- ⑦新しい文化の創造
- ⑧地域文化の醸成



坂本八幡大神社の神代里神楽



生涯学習（パン作り）

柱7 自治人（じちじん）

東秩父村民は、
自らの村は自分たちで治めるという自治の気概を持ち、
互いに助け合い、温かい地域社会をつくとともに、
積極的に村政に参加し、優れた地域経営力のある行政をつくります。

- ①住民参加型社会の実現
- ②差別のない地域社会の実現
- ③女性の社会参加の促進
- ④村民と協働する村政
- ⑤行財政改革の推進
- ⑥公共施設の管理充実
- ⑦誰もが使いやすい公共施設
- ⑧他自治体との連携
- ⑨国・県との連携強化



消防特別点検



高齢者とのふれあい